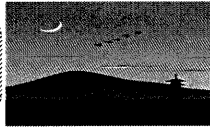


『筆跡』情報 NO. 6



日本筆跡診断士協会
 〒113-0034 東京都文京区湯島3-8-9 マツトビビル3F
 Tel:03-3837-7531 Fax:03-3837-7621
 編集:石上

本部湯島教室開催講座

『筆跡診断士養成セミナー』
 講師:森岡恒舟・マダム忍田・石崎泉雨

・初級コース

①開講中! 毎月第3土曜
 時間…13:00~15:00

②開講日:H27 2/21(土)
 時間…15:30~17:30

『筆跡鑑定講座・初級』
 開講日:H27 2/22(日)
 毎月第4日曜(全5回)
 時間…14:00~17:00

『本部マンツーマン講座』
 講師:マダム忍田・斉藤ゆうほ・池田まとい
 初級~研究科
 予約制 随時受付

『本部通信講座』
 講師:内田昭雄・マダム忍田・斉藤ゆうほ・池田まとい
 初級~研究科 随時受付

『筆跡鑑定人養成講座』
 通信講座 随時受付中
 受講回数…全10回

講師…森岡恒舟・池田まとい・斉藤ゆうほ他
 受講料…81,000円(税込)
 お支払…郵便振込
 (株)相藝会00180-8-91640
 受講資格…筆跡診断士または筆跡アドバイザーの資格を有する者

お問い合わせは
 TEL 03-3837-7531 FAX 03-3837-7621
 お申込用紙をお送りいたします。
 お気軽にお問い合わせください。

*『筆跡診断士養成セミナー』 無料体験レッスン

随時受付中!!
 無料体験受講から本格的に勉強を始め資格を取得し、多方面で活躍されている方がたくさんいらっしゃいます。

◇第7回 筆跡診断士養成指導士(略称 HYS)講座開催のお知らせ

下記により、第7回HYS講座を開催します。筆跡診断士(補)以上の方で、まだHYSの資格を取得していない方は、ぜひご参加下さい。
 開講日:2015年1月17日(土)・18日(日)の二日間
 時間:17日…午後1時~4時

18日…午前10時~午後4時
講座内容:二日目の昼食時間を除き、全行程は8時間で、講義は森岡会長が三時間、協会が選出した筆跡診断士養成指導士が4時間担当し、最後の1時間は資格取得のためのテストを行います。
場 所:筆跡診断士協会本部(湯島)
費 用:43,200円
 (消費税込み、資格認定費を含みます)
 参加希望者は、別紙申込書を本部に用意しますので、それにより、お申し込み下さい。

【問い合わせ先】
 TEL 03-3837-7531 FAX 03-3837-7621
 renraku@sogeikai.com

☆みんなで学ぶネットスクール
 N-Academy
 自分を知り・相手を知る!

インターネットで学ぶ

筆跡心理学入門

~筆跡でバラ色の人生を!~

筆跡診断士マダム忍田が、文字の力とその活用法を伝授。「口」「様」を書いて撮影の上、提出していただき、プチ診断。
 受講料1,980円

毎年恒例 本部12月特別研修会 開催のお知らせ

一年を締めくくる「本部特別研修会」が12月13日(土)に水道橋・全水道会館5F(中会議室)で行われます。

今年の特別講演は苗字研究家・高信幸男氏をお招きしています。珍名さんや難読名字を徹底分析、珍名さんのビックリエピソードを満載した著書『珍名さん』(定価800円+税)が、(株)芳文社より好評発売中です。

研修会では興味深いお話をしていただけることでしょう。また、筆跡診断士(補)からは、青木三枝子さん、赤松恵子さん、井川智恵さん、衛藤尚子さん、米山定克さん、以上5名の方に研究発表をしていただく予定です。毎年、研究発表は充実した内容で、とても楽しみです。

日頃、あまり会う機会がない仲間との情報交換や親交を深める場でもありますので、ぜひ多くの方にご参加いただきたいと思います。

研修会后、同水道会館B1「かつ吉」で、懇親会を行います。おおいに飲んで、食べて楽しい時を過ごしましょう。「かつ吉」は創業50年を超える歴史ある店です。店内は味わい深い古木や無垢材がふんだんに使われており、味わい深い雰囲気を出し

ています。2千個もの骨董、数々の書や拓本が飾られていて、一見の価値あります。これらの品を話題に、話も弾むことでしょう。

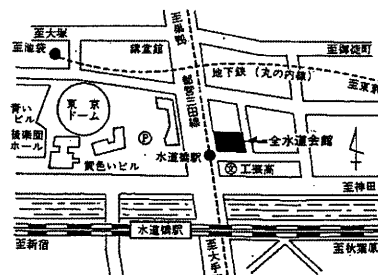
【参加費用:研修会費】

- ・本部初級~上級ゼミ受講者…受講料前納者は無料
- ・正会員・本部マンツーマン受講者・通信指導受講者…5,400円(税込)
- ・一般ビジター…6,480円(税込)

【懇親会について】

- ① 会費…6,000円(内税)
- ② 会費は添付の「郵便振込用紙」を使用し、半券を領収書とさせていただきます。(会場でのご入金混雑しますので、振込用紙での入金にご協力下さい)
- ③ 人数…先着50名まで。

お申込〆切日…12月3日(水)



お知らせ

講師 石崎泉雨

☆ 講演

① 演題：『文字から集中力
精神面アップ』

開催日：11月29日(土)
時間：10:30～12:00
主催：大洗町生涯課
対象：各保育園、幼稚園、
小・中学校、家庭教育学級



② 演題：『わが子の筆跡でいじめが見抜ける』

開催日：27年2月10日(火)
時間：10:00～11:45
対象：人権擁護委員402名
場所：横浜市健康福祉センター4F

☆ イベント せんう会

開催日：11月3日(月)・4日(火)

☆ 雑誌掲載

週刊現代10/27発売
『著名人の筆跡診断』

メトロカルチャー講座 講師 マダム忍田

◎ マダム忍田の筆跡アドバイザー資格取得講座

開講日時：

- ① 水曜コース(第1・3・5)
19:00～20:30
10/29, 11/5・19, 12/3・17(全5回)
- ② 金曜コース(第1・3・5)
10:30～12:00
10/31, 11/7・21, 12/5・19(全5回)



※開講中でも随時受付可能ですのでご相談ください。
受講料：16,200円(税込) + テキスト代1,944円(税込)
他に筆跡アドバイザー3級 受験料2,160円(税込)

認定料3,240円(税込)

会場：日本筆跡診断士協会本部
東京都文京区湯島3-8-9 マツモビル3F

お申込み方法

① インターネットのメトロガイドHP (<http://metroguide.jp/>) から

② FAXからのお申込みは 03-5644-7249

③ はがきでのお申し込みは
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1
日刊工業新聞メトロガイド編集室
「メトロカルチャー講座」係

◎ 講座内容の詳細は「メトロガイド」12月号(地下鉄各駅にて無料配布中)、または、メトロガイドHP (<http://metroguide.jp/>) をご覧下さい。

【一日体験トライアルの開運筆跡講座】

① 12/18(木) 19:00～20:30 ② 12/19(金) 13:30～15:00

お問い合わせ

日本筆跡診断士協会03-3837-7531

講師携帯090-9205-9917

メール：oshida@hisseki.net

☆ イベント OTAふれあいフェスタ(25周年)

【美文字体験 書く字で人生を変える】

筆跡診断士があなたの文字を『筆跡診断』します

開催日：11月2日(日) 時間：11:00～12:00

会場：ポートレース平和島 ブースNO.80

京浜急行電鉄「平和島駅」下車徒歩10分

JR大森駅東口・蒲田駅東口より無料送迎バスあり

主催：大田区社会教育課

11月2日(日)・3日(月・祝)の2日間、他にもたくさんイベントが行われます。ぜひご来場ください。入場は無料です。会場でお待ちしています。

(マダム忍田)

本部開催中！！ 書道教室

◇ 相藝会 書道教育学院 講座

講師 木村芽裕

【通学コース】

開催日：毎週木曜日 時間：10:30～17:00

場所：本部湯島教室

【通信コース】

月1回の添削指導と、競書等の作品出品による成績評価があります。通信指導による師範取得者も多数いらっしゃいます。

◇ 書道サークル『薔薇の会』マダム忍田他筆跡診断士

日時：月1回ペース 時間はフリー

(皆で相談して都合の良い日に決めています)

◇ 五感を磨く、筆時間 ～游心華(ユウシンカ)～

講師 田中雅子(紫花)

【開講日】第2・第4火曜日、17時～21時(時間内で2時間)

※予約制

11月4日・18日、12月9日・22日(※月)

【費用】連続受講の方は月謝制 月8000円、単発5000円(書道用具貸出)

※詳細はお問合せください。

marsa.tnk@gmail.com 090-6656-4351

◎ お申込み・お問い合わせは湯島本部

TEL 03-3837-7531

活動報告



② マダム忍田

① 渡辺 渚さん

・ TV出演

NHK総合「サキドリ」

日時：10/12(日)

AM 8:25～57

・ 雑誌掲載

10/20 「週刊ポスト」

小学館

・ TV出演

TOKYO MX 『5時夢中!』

日時：10/16(木)

17:00～18:00

知ってるようで知らない 年賀状マナー

(インターネット年賀状マナー辞典より抜粋)

もうすぐ年賀状を書く時期ですね。最近では、メールで済ませてしまう方が多いようですが、今年はお心を込めて年賀状を書いてみませんか。でも、意外と知らない年賀状マナー。作る前に確認してみましょう。

- ・ 原則として、ハガキの裏面に合わせて、表面の縦書きと横書きを使い分けよう。数字は縦書きの場合は漢数字、横書きの場合はアラビア数字で。
- ・ 住所は〒番号枠の下2桁の中心を目安に。1字分空けて書き始めよう。都道府県や市、区も省略せずに記入しよう。
- ・ 宛先の名前は〒番号枠のはじめの3桁の中心に合わせて、大きめの文字でバランスよく書こう。
- ・ 差出人の住所・氏名は表面でも裏面でもOK。下の〒番号枠の幅におさまるように。
- ・ 私製ハガキを使う時は、切手の下に「年賀」と朱色で記入。切手も年賀用のものが好ましい。
- ・ 忌み言葉を使用しない。(別れる、離れる、失う、倒れる、衰える等々、去年は使わずに昨年から旧年を)
- ・ 意味の重複に気を付けよう。
新年あけましておめでとうはダメ。新年は「年があけた」ことを表しているので「あけまして」と重複してしまう。
- ・ 間違えて書いてしまったら、新しいハガキで書き直そう。修正ペンで修正した年賀状を送るのはとても失礼なこと。
- ・ 敬称の選び方

様…誰にでもOK 先生…恩師、医師、弁護士、政治家
ご一同…家族全員宛 殿…目下の人へ。避けたほうが無難
御中…会社、部署、団体など組織宛て
御奥様…夫婦宛てで夫人の名前がわからないとき
兄、大兄、学兄、君…男性の友人宛て

パソコンだけで作った年賀状は味気ないもの。近況などを自筆でちょっと添えたら気持ちが伝わるのではないのでしょうか。素敵な年賀状を作ってください。(編集部)